

令和元年度取組状況

ものづくり工学科 一般科

教授 本多典子

取組状況	
教育	<ol style="list-style-type: none"> 1. 「国語Ⅰ」では、高等学校の検定教科書を用いて、読む・書く・話す等社会生活に必要な日本語の基礎や古典に親しむための基礎的読解力を身につけるよう指導した。現代文分野では、毎時間漢字の小テストを行い、基礎力と学習習慣の定着を図った。 2. 「国語Ⅱ」では国語Ⅰで身につけた能力をさらに深めるべく指導した。特に、小説「山月記」と「ころも」をとりあげ、それらの読解を通して、さらに思考力や表現力を深めるよう指導した。 3. 「日本語表現法Ⅰ」では、論理構成や表現方法などに工夫して、説明的文章が正確に書けるよう実践的に指導した。 4. 「日本語演習」では、読書とその批評を通して、総合的な言葉の力や論理的思考力、表現力を養うと共に、読書への意欲を喚起した。
研究	<ol style="list-style-type: none"> 1. 口頭発表 『『白峯寺縁起』の崇徳院怨霊関連記事について～『保元物語』にはない崇徳院怨霊の鎮魂』(古典研究会2019.10.20)
社会貢献	<ol style="list-style-type: none"> 1. 教員シーズ集に情報公開した。 2. 過去問紹介・学校見学会に参加した。